

平成29年度

大空町教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書

平成30年9月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められています。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しています。

本年度は、平成29年度に教育委員会が行った活動状況や、大空町教育推進計画の実施状況について、点検・評価を行い、成果や課題と課題解決に向けた取組の方向性を分かりやすく記述しました。

大空町教育委員会としては、『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、先に策定した「大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年9月

大空町教育委員会

目 次

第1部 教育委員会の活動状況

1	教育委員	1
2	教育委員会の会議等の開催状況	1
(1)	教育委員会会議と付議された案件等	1
(2)	教育委員会協議会の開催状況	6
3	条例・規則等の制定、計画等の策定状況	8
(1)	条例・規則・規程	8
(2)	主な計画等の策定状況	8
4	教育委員会委員の活動状況	9
5	教育関係機関等の活動状況	10
6	学校に対する指導・助言・指示等の状況	11
(1)	通知・通達等	11
(2)	校長・園長会議及び教頭会議における示達等	13
7	町民に対する情報提供	16
8	平成29年度教育関係予算の最終状況	17
9	平成29年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	18

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1	平成29年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	22
2	各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	26

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1	平成29年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	27
2	平成29年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価	31

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育委員

大空町は、平成18年3月31日に旧女満別町と旧東藻琴村が合併して誕生しました。委員は、下記の表のとおりとなっている。

役職	委員名	任期	期
委員長	福田 淳一	平成23年6月12日～27年6月11日 平成27年6月12日～31年6月11日	I期 II期
委員長 職務代理者	神田 靖治	平成24年6月12日～28年6月11日 平成28年6月12日～32年6月11日	I期 II期
委員	平出 有実子	平成26年6月12日～30年6月11日	I期
委員	三浦 裕幸	平成29年6月12日～33年6月11日	I期
委員(教育長)	渡邊 國夫	平成22年6月12日～26年6月11日 平成26年6月12日～30年6月11日	I期 II期

*平成30年3月31日現在

2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

*回数 は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第1回	平成29年 4月11日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
[議案] ・大空町立学校評議員の委嘱について ・大空町社会教育委員の解嘱について ・大空町社会教育委員の委嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・大空町教育支援委員会委員の解嘱について ・大空町教育支援委員会委員の委嘱について ・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について ・平成29年度大空町教育推進方針について ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について					公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第2回	平成29年 5月24日	5名	大空町役場3階2号会議室			
[報告] ・平成29年度大空町一般会計補正予算（第1号）のうち教育委員会関係補正予算（第1号）について [議案] ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例等の一部を改正する条例制定について ・平成29年度大空町教育委員会事務局の経営方針について					公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決
第3回	平成29年 6月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
[議案] ・大空町社会教育委員の解職について ・大空町社会教育委員の委嘱について ・平成29年度大空町社会教育推進計画について ・準要保護児童生徒の認定について ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・奨学金の貸付について ・平成29年度大空町一般会計補正予算（第2号）のうち教育委員会関係補正予算（第2号）について					公開 公開 公開 非公開 非公開 非公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決

第4回	平成29年 7月24日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>[報告]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物品の購入について ・物品の購入について ・工事請負契約の締結について ・工事請負契約の締結について <p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る要保護世帯の認定について ・準要保護児童の認定について ・女満別高等学校生徒寄宿舎使用料の減免について ・平成29年度全国学力・学習状況調査結果公表方針について ・平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針について 				公開 公開 公開 公開	
第5回	平成29年 8月24日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>[報告]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度北海道東藻琴高等学校において使用する教科用図書について <p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書並びに平成30年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について ・平成28年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について 				公開 公開 公開	議決 議決 議決
第6回	平成29年 9月 8日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準要保護児童の認定について ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・平成29年度大空町一般会計補正予算（第3号）のうち教育委員会関係補正予算（第3号）について 				非公開 非公開 公開	議決 議決 議決

第7回	平成29年10月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
(議案なし)					
第8回	平成29年11月20日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町要保護及び準要保護児童生徒就学援助要綱の一部を改正する告示について ・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について 				公開 公開	議決 議決
第9回	平成29年12月11日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・平成29年度大空町一般会計補正予算(第7号)のうち教育委員会関係補正予算(第4号)について 				非公開 公開	議決 議決
第10回	平成30年1月30日	4名	女満別研修会館第2会議室		
<p>[報告]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について ・大空町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令制定について ・指定管理者の指定について <p>[議案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・大空町入学資金借入金利子等助成の認定について ・女満別高等学校生徒寄宿舎使用料の減免について 				公開 公開 公開 公開 非公開 非公開 非公開	議決 議決 議決

第11回	平成30年 2月26日	4名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例制定について ・大空町立へき地保育所条例の一部を改正する条例制定について ・大空町臨時職員等の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例制定について ・大空町臨時職員等の勤務条件に関する条例施行規則の一部を改正する規則制定について ・平成30年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学認定について ・平成29年度大空町一般会計補正予算（第7号）のうち教育委員会関係補正予算（第5号）について ・平成30年度大空町一般会計予算のうち教育委員会関係予算について 				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				非公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
第12回	平成30年 3月22日	5名	女満別研修会館第2会議室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校職員人事異動の内申について ・大空町学校医の委嘱について ・大空町学校歯科医の委嘱について ・大空町学校薬剤師の委嘱について ・大空町教育支援委員会委員の委嘱について ・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について ・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について ・平成30年度学校給食費の額の決定について ・大空町の新しい高校づくりに関する発展的統合に向けた要望について 				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成29年 5月24日	大空町役場3階2号会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・子ども・子育て支援法施行令等の一部改正に伴う関係例規の改正について ・学校行事等終了に伴う礼状の省略について ・大空町の新しい高校づくりについて			
2	平成29年 6月12日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・東藻琴小学校体育館整備事業について ・学校教育用情報機器整備事業について ・通級指導教室及び特別支援学級増に伴う教材整備について ・女満別幼稚園長賃金等の予算補正について ・認定こども園の整備について ・教育文化合宿補助金の予算補正について			
3	平成29年 9月 8日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・準要保護児童生徒就学援助について ・大空町図書館に関する計画の策定について ・大空町の新しい高校づくりについて			
4	平成29年10月20日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・平成29年度全国学力・学習状況調査結果について ・弾道ミサイル発射に伴う児童生徒等の安全確保について ・認定こども園の整備について ・大空町の新しい高校づくりについて			
5	平成29年11月20日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町の新しい高校づくりについて			

6	平成29年12月11日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町教育委員会事務組織規則等の一部改正について ・町立学校における管理職の週休日、祝日等の業務の見直しについて ・大空町図書館に関する計画（素案）の概要について ・大空町の新しい高校づくりについて			
7	平成30年 1月30日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・女満別中学校大規模改修事業について ・女満別中学校におけるタブレット端末の紛失について ・認定こども園基本構想について			
8	平成30年 2月26日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例及び大空町立へき地保育所条例の一部改正について ・教育相談員の配置について ・認定こども園の整備について ・東藻琴小学校体育館整備事業について ・学校教育用コンピュータ更新事業について ・女満別中学校大規模改修事業について ・大空町の新しい高校づくりについて ・教育文化合宿誘致事業について ・図書館施設的环境整備について ・野球場オープン記念事業について ・学校給食センター施設等の整備について ・平成29年度大空町教育委員会学校訪問報告書について			
9	平成30年 3月22日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・認定こども園の整備について ・大空町の新しい高校づくりについて			

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成29年度中に制定された条例は3、規則は3、訓令は2である。

(1) 条例・規則・訓令

類別	題 名	公布年月日	施行年月日
条例	・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例等の一部を改正する条例制定について	H29・6・21	H29・4・1
	・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例制定について	H30・3・15	H30・4・1
	・大空町立へき地保育所条例の一部を改正する条例制定について	H30・3・15	H30・4・1
規則	・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について	H29・11・20	H29・11・20
	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について	H29・12・29	H30・1・1
	・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について	H30・3・22	H30・4・1
訓令	・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について	H29・4・11	H29・4・1
	・大空町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令制定について	H29・12・18	H29・12・18

(2) 主な計画等の策定状況

年 月 日	計 画 等 名
H21. 3. 30	大空町教育推進計画（平成21～30年度）
H28. 3. 28	大空町いじめ防止基本方針
H29. 4. 11	平成29年度大空町教育推進方針
H29. 6. 12	平成29年度大空町社会教育推進計画
H30. 3. 5	大空町図書館第3期5ヶ年計画（平成30～34年度）
H30. 3. 5	大空町第3次子どもの読書活動推進計画（平成30～34年度）

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員の定例会議や協議会のほか、オホーツク管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

このほか委員長は、毎回の定例町議会に出席している。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成29年 4月 3日	東藻琴農村環境改善センター	5名	学校職員辞令交付式
平成29年 4月 6日 ～ 平成29年 4月11日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の入学式へ参列
平成29年 4月12日	町 内	4名	大空町教育懇話会
平成29年 6月30日	網走市	委員長 教育長	オホーツク管内教育委員会協議会役員会・総会
平成29年 7月 2日	小清水町	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成29年 7月10日 ～ 平成29年 7月11日	札幌市・上士幌町	5名	北海道市町村教育委員研修会・視察研修
平成29年11月23日	東藻琴中学校	委員長 教育長	東藻琴中学校開校70年記念式典
平成29年12月 4日	網走市	5名	オホーツク管内市町村教育委員大会
平成29年12月11日	東藻琴総合支所	5名	大空町総合教育会議
平成30年 1月 6日	議事堂文化ホール	5名	大空町成人式
平成30年 1月22日 ～ 平成30年 1月31日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の視察
平成30年 2月17日	東藻琴小学校	委員長 教育長	東藻琴小学校開校110年記念式典
平成30年 3月 1日 ～ 平成30年 3月20日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の卒業式へ参列
平成30年 3月22日	町 内	5名	大空町教育懇話会

5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員全体会議（6回） ・平成29年度大空町社会教育計画の策定と反省評価 ・各種社会教育事業への参画・観察 ・自主研修事業の実施
大空町教育支援委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の認定について
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度大空町学校給食収支決算について ・平成29年度大空町学校給食収支予算について ・大空町学校給食費の決定について
大空町スポーツ推進委員	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力 ・自主研修について
大空町青少年健全育成指導員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度大空町図書館事業及び実績報告について ・平成29年度大空町図書館事業計画について
大空町青少年問題協議会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の状況と育成環境について ・青少年の健全育成・指導等について ・青少年健全育成関係機関・団体の取組について
大空町生涯学習奨励員	16	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町検定の企画・運営 ・生涯学習情報の提供 ・町民の生涯学習活動支援 ・成人大学講座の企画・運営
大空町学校評議員会	23	<ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換 ・各幼稚園、小中高等学校毎に評議員会を開催
大空町文化財保護審議会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地等について ・大空町指定文化財について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長・園長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

(1) 通知・通達等（主なもの）

年月日	件名
H29. 4. 5	「道立学校及び市町村立学校火災等発生緊急連絡網」について
H29. 4. 6	義務教育諸学校等の体制の充実及び運営の改善を図るための公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律等の施行について
H29. 4. 10	学校火災の防止等について
H29. 4. 10	連続して欠席し連絡が取れない児童生徒や学校外の集団との関わりの中で被害に遭うおそれがある児童生徒の状況について
H29. 4. 12	「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」における割り振りの変更等について
H29. 4. 12	平成29年度オホーツク管内教育推進の重点について
H29. 4. 13	児童生徒等の通学時の安全確保について
H29. 4. 17	学校における体育活動中の事故防止等について
H29. 4. 21	第2次学校安全の推進に関する計画について
H29. 4. 21	「北海道みんなの日条例」を踏まえた教育活動の実施について
H29. 5. 1	平成29年度総合防災訓練大綱について
H29. 5. 9	学校における体育活動中（含む運動部活動）の事故防止等について
H29. 5. 15	水泳等の事故防止について
H29. 5. 17	いわゆるアダルトビデオの出演強要問題・「JKビジネス」問題等に関する周知について
H29. 5. 25	北海道版道徳教材（小学校高学年用）「きたものがたり」～北海道の先人の生き方に学ぶ～について
H29. 6. 20	平成29年度第1回学校力向上に関する総合実践事業推進協議会の実施について
H29. 6. 26	平成29年度子どもの心に響く道徳教育推進事業の実施について
H29. 7. 7	平成29年度夏の交通安全運動の実施について
H29. 7. 10	弾道ミサイル飛来時の行動に関する啓発資料の作成について
H29. 7. 13	平成29年度文部科学省交通安全業務計画について
H29. 7. 19	熱中症事故の防止について
H29. 7. 26	交通事故防止に向けた書簡の送付について
H29. 7. 28	雷事故の防止について
H29. 8. 3	学校における国旗及び国歌に関する指導について
H29. 8. 7	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた小・中学生からのポスター募集について
H29. 8. 23	学校職員の表彰による昇給実施要綱の一部改正について

H29. 8. 23	平成29年度オホーツク管内ミドルリーダー養成研修の開催について
H29. 8. 25	道内における小学校児童の連れ回し事案の発生について
H29. 9. 5	「子供の健康管理プログラム」各種ユーティリティの提供について
H29. 9. 5	児童生徒等の安全確保及び学校の安全管理の徹底について
H29. 9. 5	北朝鮮による弾道ミサイル発射に伴う児童生徒の安全確保について
H29. 9. 11	北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について
H29. 9. 14	避難確保計画作成等の諸通知の送付について
H29. 9. 19	北朝鮮から発射される弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合における全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達について
H29. 9. 25	「水銀における環境の汚染の防止に関する法律」の周知について
H29. 9. 28	平成29年度公立学校防火・防災会議の実施について
H29. 9. 29	学校における食品の安全・衛生管理の徹底について
H29. 10. 10	「学校における危機管理の手引き（改定2版）追録について」及び「道立学校における非常変災時の臨時休業について」
H29. 10. 17	公認心理師法の施行に伴う関係通知の発出について
H29. 10. 17	学校職員の育児休業等の承認等及び補助教職員の臨時的任用に関する事務取り扱いについて
H29. 12. 6	児童生徒の自殺予防に関する取組について
H29. 12. 7	児童生徒のネット犯罪被害の防止に向けた取組について
H29. 12. 17	平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果（速報値）について
H30. 1. 9	積雪期における事故等の防止について
H30. 1. 22	小学校の交通事故防止の徹底について
H30. 1. 30	児童生徒の自殺防止に向けた困難な事態等における対処の仕方を身につける等のための教育の推進について
H30. 1. 31	フリースクールなど民間の相談指導施設との連携の充実に向けた参考資料について
H30. 2. 16	高校生等奨学給付金の周知について
H30. 2. 19	経済的理由により就学困難な学生等に対する支援策の周知について
H30. 2. 21	「行財政経営方針」後半期（H30～32）の取組（案）における人件費に係る歳出削減等の取組について
H30. 2. 26	学校における働き方改革に関する緊急対策の策定並びに学校における業務改善及び勤務時間管理等に係る取組の徹底について
H30. 2. 27	学年末から学年始めにかけての生徒指導等について
H30. 2. 27	通学路の交通安全の確保の徹底について
H30. 3. 5	児童生徒の自殺予防に係る取組について
H30. 3. 5	不登校の早期発見、早期対応等の取組について
H30. 3. 5	平成29年度「管内どさん子元気アップチャレンジ」について
H30. 3. 6	学校における個人情報の紛失について
H30. 3. 20	部活動完全休養日等の完全実施について
H30. 3. 28	学校における健康教育の充実にについて

(2) 校長・園長会議及び教頭会議における示達等

校長・園長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の校長・園長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容はほぼ同様なので、ここでは校長・園長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主 な 示 達 等
H29. 4. 3 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度当初教職員人事異動について ・主任命課について ・平成29年度大空町教育行政執行方針について ・平成29年度大空町教育推進方針について ・平成29年度全国学力・学習状況調査について ・法令遵守義務違反者に対する教育長からの指導について ・学校経営報告書の提出について ・平成29年度『学校経営計画書』の提出について ・平成29年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』の発行について
H29. 4. 12 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営推進に当たっての教育長からの指示事項について ・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・大空町教育大綱について ・「大空町立学校管理規則」及び「大空町立学校職員服務規程」の一部改正について ・「修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」の一部改正について ・学校評議員全体会議について ・平成29年度学校課題解決のための方策・スケジュール(上半期)の提出について ・平成29年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について ・平成29年度学校職員人事評価制度の実施について ・校内外の教育環境整備について ・3月の学校経営報告書の交流について
H29. 5. 22 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・管内臨時教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・学校行事等終了に伴う礼状の省略について ・平成29年6月期における勤勉手当の給与決定手続きについて ・4月の学校経営報告書の交流について
H29. 6. 22 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の勤勉手当について ・平成30年度教頭昇任候補者について ・教職員の飲酒運転根絶に向けた「決意と行動」について ・平成29年度全国学力・学習状況調査結果公表方針(案)について ・平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針(案)について ・5月の学校経営報告書の交流について

<p>H29. 7. 24 (第5回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第45回交通安全大会・第67回社会を明るくする運動大会参加のお礼について ・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・教職員の服務規律の保持について ・道徳の教科化に伴う研修の推進について ・夏期休業期間における児童・生徒への指導等について ・6月の学校経営報告書の交流について
<p>H29. 8. 23 (第6回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度当初人事異動に係る校長・教頭人事面談の実施について ・平成29年度全国学力・学習状況調査における結果の提供・公表日について ・7月の学校経営報告書の交流について
<p>H29. 9. 20 (第7回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管内教育長会議（臨時）におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・学校における事故・不祥事発生時の対応等について ・平成30年度4月各種校長・教頭等会議の予定について ・平成29年度上半期学校課題解決スケジュールの評価結果及び下半期学校課題解決スケジュールの提出について ・平成29年度全国学力・学習状況調査結果の活用について ・平成29年度学校職員人事評価制度の実施について ・各学校における平成30年度人事体制について ・北朝鮮による弾道ミサイル発射に伴う児童生徒の安全確保について ・感染症の予防・まん延防止について ・8月の学校経営報告書の交流について
<p>H29. 10. 24 (第8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転の根絶及び交通違反・事故の防止に関する取組の徹底について ・12月期における勤勉手当の給与決定手続きについて ・平成30年度当初人事異動に係る教育長面接の実施について ・弾道ミサイル発射に伴う児童生徒等の安全確保について ・平成30年度教職員辞令交付式について ・9月の学校経営報告書の交流について
<p>H29. 11. 22 (第9回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度「大空町学校評価」の実施について ・平成29年度大空町教育委員会学校訪問実施要領（案）について ・冬季休業に向けての児童生徒の指導等について ・学校事務誤り防止に関する取組の再徹底について ・10月の学校経営報告書の交流について
<p>H29. 12. 26 (第10回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年1月1日昇給における給与決定手続きについて ・教職員の服務規律の保持について ・町立学校における管理職の週休日、祝日等の業務の見直しについて ・教職員のストレスチェック制度の実施について ・11月の学校経営報告書の交流について

<p>H30. 1. 18 (第11回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・平成30年度全国学力・学習状況調査の実施について ・平成29年度学校職員人事評価制度の実施について ・12月の学校経営報告書の交流について
<p>H30. 2. 21 (第12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度学校職員人事評価制度に係る教育長期末面談について ・平成29年度卒業（卒園）式の日程等について ・年度末各種報告書等の提出について ・平成30年度学校評議員の推薦について ・1月の学校経営報告書の交流について
<p>H30. 3. 22 (第13回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議（臨時）におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・平成30年度教職員等人事について ・市町村立学校職員の異動等に伴う人事評価の引継について ・主任等の命課状況の報告について ・平成30年度大空町教育推進方針（案）について ・平成30年度大空町学力向上プラン（案）について ・平成30年度大空町学びの推進月間（大空町学力・体力向上プラン）（案）の推進について ・平成30年度全国学力・学習状況調査について ・転出入に伴う挨拶回りの取扱いについて ・平成30年度入学（入園）式の日程について ・2月の学校経営報告書の交流について

7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

(1) 情報の提供

情報誌等関係	掲載内容
広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	<p>広報『おおぞら』に生涯学習情報「はばたき」欄、『まちのおしらせ』に掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種学校教育支援制度等の情報 ・各種社会教育事業の情報 ・社会教育関係団体の情報 ・大空町図書館の情報 ・大空町内高等学校の情報 <p>・町民の文芸欄 ・文化公演の案内 ・町民文化祭の案内 ・各種募集案内</p> <p>随時掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児の募集 ・小学生の募集 ・小学校入学児童の紹介 ・幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集 など
町ホームページへの掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育推進計画 ・大空町図書館第3期5ケ年計画 ・大空町第3次子どもの読書活動推進計画 ・平成29年度全国学力・学習状況調査結果 ・平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ・大空町いじめ防止基本方針

(2) 図書館閲覧

平成29年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（9月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など） ・平成29年度大空町社会教育推進計画 ・各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	---

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き、全町分を1冊にまとめて掲載

8 平成29年度教育関係予算の最終状況

平成29年度教育関係の最終予算は、1,783,463千円で、前年度から36.7% (479百万円)の増となっている。

主な要因は、東藻琴小学校体育館建設工事により小学校費が88百万円の増、女満別中学校大規模改修工事（建設工事費は平成30年度に繰越）及び女満別中学校と東藻琴中学校の教育用・校務用端末更新により中学校費が420百万円の増となったものである。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
【民生費】	53,066	5 幼稚園費	61,511
2 児童福祉費	53,066	(1) 幼稚園費	61,511
(1) 児童福祉総務費	47	6 社会教育費	139,748
(2) 児童措置費	4,342	(1) 社会教育総務費	63,799
(3) 保育所費	44,249	(2) 青少年教育費	5,447
(4) 児童福祉施設費	4,428	(3) 芸術文化振興費	4,474
【農林水産業費】	12,103	(4) 図書館費	45,171
1 農業費	12,103	(5) 社会教育施設費	20,857
(3) 農業振興費	12,103	7 保健体育費	190,640
【教育費】	1,718,294	(1) 保健体育総務費	8,021
1 教育総務費	152,291	(2) 体育施設費	70,442
(1) 教育委員会費	1,754	(3) 給食センター費	112,177
(2) 事務局費	147,208		
(3) 奨学金	1,901		
(4) 教員住宅費	1,428		
2 小学校費	558,842		
(1) 学校管理費	531,325		
(2) 教育振興費	27,517		
3 中学校費	553,837	計	1,783,463
(1) 学校管理費	396,801		
(2) 教育振興費	81,628		
(3) スクールバス運行費	75,408		
4 高等学校費	61,425		
(1) 定時制高等学校管理費	22,790		
(2) 教育振興費	9,226		
(3) 高等学校実習費	19,134		
(4) 寄宿舎費	10,275		

9 平成29年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費(千円)	主な事業内容
児童福祉費		
◇児童福祉総務費	47	・青少年問題協議会委員報酬
◇広域入所事業	4,342	・他市町村保育所への入所委託
◇豊住保育園管理運営事業	28,740	・保育園管理運営費 ・多子世帯保育料の軽減
◇東藻琴保育園管理運営事業	15,389	・保育園管理運営費 ・多子世帯保育料の軽減
◇託児通所助成事業	120	・託児通所への一部助成
◇認定こども園整備事業	4,428	・基本構想の策定 ・運営・支援業務計画書の作成
農業費		
◇農村環境改善センター管理事業	12,103	・指定管理委託 ・会議用テーブル・パイプイス・舞台幕更新
教育総務費		
◇教育委員会費	1,754	・教育委員の活動
◇事務局費	147,208	・補助教諭の配置 ・網走東学区高等学校等への通学費等の経費助成 ・中体連等への参加経費補助 ・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・地域・特別支援コーディネーター、学校図書館司書の配置 ・芸術文化鑑賞、ファームスクールの実施 ・高等学校制服購入費補助 ・女満別高等学校生徒寄宿舎管理運営 ・学校教育研究会への補助 ・旧豊住小学校管理運営（トイレ改修工事） ・学校教育施設建設基金積立金 ・子ども未来づくり教育基金積立金
◇奨学金貸付等事業	1,901	・経済的に就学困難な者への奨学金貸付 ・入学資金利子等への助成 ・多子世帯の高校・大学等進学への支援金支給
◇教員住宅費	1,428	・教員住宅管理費

小学校費		
◇女満別小学校管理運営事業	29,811	・小学校管理運営費
◇東藻琴小学校管理運営事業	18,735	・小学校管理運営費
◇東藻琴小学校体育館整備事業	482,379	・体育館建設工事（繰越含む） ・物置建設工事 ・用地造成工事
◇東藻琴小学校開校百十周年記念事業	400	・記念事業協賛会への補助
◇小学校教育振興事業	21,810	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・英語活動の推進 ・学校給食費の補助（無償化）
◇女満別小学校教育振興事業	3,531	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴小学校教育振興事業	2,176	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
中学校費		
◇女満別中学校管理運営事業	25,774	・中学校管理運営費
◇東藻琴中学校管理運営事業	13,319	・中学校管理運営費
◇女満別中学校大規模改修事業	357,408	・調査設計（建設工事費は平成30年度に繰越）
◇東藻琴中学校開校七十周年記念事業	300	・記念事業協賛会への補助
◇中学校教育振興事業	16,407	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助 ・語学指導外国青年の招致 ・学校給食費への補助（無償化）
◇女満別中学校教育振興事業	37,405	・教科用、実験実習用教材文具等の整備 ・情報機器（教育用・校務用端末）の更新
◇東藻琴中学校教育振興事業	27,816	・教科用、実験実習用教材文具等の整備 ・情報機器（教育用・校務用端末）の更新
◇スクールバス運行事業	75,408	・スクールバス運営費
高等学校費		
◇東藻琴高等学校管理運営事業	22,790	・高等学校管理運営費
◇東藻琴高等学校教育振興事業	9,226	・研修活動補助費 ・高校教育振興基金積立金
◇東藻琴高等学校実習事業	19,134	・実習運営費
◇東藻琴高等学校寄宿舎管理事業	10,275	・寄宿舎管理運営費
幼稚園費		
◇女満別幼稚園管理運営事業	42,522	・幼稚園管理運営経費 ・多子世帯保育料の軽減
◇東藻琴幼稚園管理運営事業	18,989	・幼稚園管理運営経費 ・多子世帯保育料の軽減

社会教育費		
◇社会教育総務事業	63,799	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町青少年育成協会への補助（事業実施等） ・社会教育委員の活動 ・子育て支援活動 ・成人式の開催 ・生涯学習の推進 ・教育文化合宿補助 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興
◇青少年教育事業	5,447	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年合宿・各種研修会への参加 ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援 ・稲城市及び氷川町との教育交流 ・青年団体協議会活動への支援 ・青年団体連携会議への支援 ・青少年健全育成指導員の活動
◇芸術文化振興事業	4,474	<ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭（文化展及び芸能祭）への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・文化財保全活動 ・文化財保護審議会委員の活動
◇図書館事業	45,171	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託 ・図書館運営協議会委員の活動
◇社会教育施設事業	20,857	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会館管理運営費（指定管理委託・給水施設修繕） ・伝承館管理運営費（指定管理委託） ・生涯学習センター管理運営費（清掃委託） ・ふるさと資料館管理費（施設管理） ・山園ふるさとセンター管理費（施設管理）

保健体育費		
◇保健体育総務事業	8, 0 2 1	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬 ・町民スポーツ大会・スポーツ教室の開催 ・スポーツ活動振興 ・体育協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・スポーツ大会等への参加経費補助 ・総合型地域スポーツクラブ支援
◇社会体育施設事業	7 0, 4 4 2	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設一般管理費（清掃委託） ・武道館管理費 ・屋外ゲートボール場管理費 ・艇庫管理費 ・すぱーく東藻琴管理費 ・スキー場管理費 ・多目的運動広場管理費 ・ゲートボールセンター管理費（指定管理委託・防球ネット取替） ・B&G海洋センター管理費（指定管理委託・相撲マット更新） ・東藻琴相撲場管理費
◇給食センター管理運営事業	1 1 2, 1 7 7	<ul style="list-style-type: none"> ・女満別学校給食センター管理運営費 ・東藻琴学校給食センター管理運営費 ・学校給食運営委員報酬

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成29年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成29年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～30年度）」の実現を目指すべく、計画内容を重点化・具体化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの関わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変よかった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（よかった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（工夫が必要） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（改善が必要） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

平成29年度大空町教育推進方針の反省・評価(学校教育関係分)

1 確かな学力の定着と自立する生き方を育む教育活動の充実を図る。(基本目標1～基本方向1, 2)

【3.98】

〈具体的方策〉

- (1) 授業改善、少人数・習熟度別指導、放課後や長期休業中の補充的な学習サポートなどにより確かな学力の定着を図る。(観点1) (4.20)
- 〈評価〉①授業改善推進チームの活用や町指導主事の指導により、授業改善が図られている。
- ②学力向上の取組は前進している。
- ③可能な限りTT（チーム・ティーチング）体制を実施し、きめ細かな指導を行っている。
- (2) 家庭学習・宿題の内容や分量について学校全体で共通理解を図り、家庭と連携・協力して、児童・生徒が自ら計画を立てて学習に取り組む習慣の定着を図る。(観点1) (3.80)
- 〈評価〉①「家庭学習のてびき」を活用し、宿題や家庭学習を充実させ、家での学習習慣確立を図った結果、学力の定着につながった。
- ②放課後や長期休業中の学習サポートを工夫した結果、参加率が高まった。
- ③全校一斉での家庭学習の取組を推進することができた。保護者アンケートなどから新たな課題が見えてきたため、修正・改善して取組を継続させる。
- ④基礎基本の定着に向けて長期休業中の学習サポートも実施している。
- (3) 教職員参画の下、全国学力・学習状況調査結果の分析を行い、結果及び改善策を保護者・地域住民に公表するとともに、各種調査やチャレンジテスト問題の教材化を図り、児童・生徒の学力を保障する取組を推進する。(観点1) (3.40)
- 〈評価〉①全国学力・学習状況調査及びチャレンジテストの結果分析を行い、児童・生徒の課題を明確にし、授業改善を図った。

②分析結果の生かし方に一部課題が見られるため、改善を図っていく。

(4) 「大空町のスタンダード」を目指し、学習規律の徹底及び学習過程の確立に努める。(観点1) (4.20)

〈評価〉①学習規律の徹底や指導過程の統一について、組織として取り組んでいる。

(5) ICT機器等を効果的に活用して児童生徒の興味・関心を高めるとともに、わかりやすい授業づくりに努める。(観点1) (4.20)

〈評価〉①実物投影機を日常的に活用し、わかりやすい授業づくりに生かしている。

②中学校にタブレット端末が導入された。わかりやすい授業づくりのため、活用が求められる。

(6) 「主体的・対話的で深い学び」の実現を視野に入れた指導方法や評価方法について校内での研修を推進する。(観点1) (4.00)

〈評価〉①主体的・対話的で深い学びについて、職員の意識は高まっており、生徒同士が共同で進める授業プランを実践している。

②生徒が興味関心を持って今まで以上に主体的に取り組む教育課程の編成が大切である。

(7) コミュニケーション能力の育成を図るため、「受け入れる力」や「伝える力」の質的向上や自己肯定感と自信の醸成を図る取組を推進する。(観点2) (4.00)

〈評価〉①「受け入れる力」「伝える力」の向上には、継続した指導と一層の質的改善が求められる。

(8) 小学校外国語の教科化に向け、指導体制の整備及び研修を通して指導内容・方法の共有化を図るとともに、幼・小・中・高の外国語教育の一層の充実を図る。(観点1,5) (4.00)

〈評価〉①町指導主事やALTによるきめ細かな指導により、幼稚園から高校まで一貫した教育が進められている。

(9) 個別の指導計画や個別の教育支援計画を整備し、一貫した支援に努める。(観点3) (4.14)

〈評価〉①個別の指導計画や個別の教育支援計画に基づく支援が行われている。

②今後、内容の更なる具体化と、職員全員が共有して活用できる体制整備が求められる。

(10) 児童生徒の実態に応じた交流・共同学習を、教育課程に適切に位置づける。(観点3) (4.40)

〈評価〉①特別支援教育や通級指導教室において、学級編成や個別学習・交流学习などが適正に進められている。

(11) 各校種におけるキャリア教育に係る学習内容を整理し、体系化する。(観点8) (3.43)

〈評価〉①日常生活において指導は行われているが、整理・体系化までには至っていない。

2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。(基本目標2～基本方向3, 4) 【3.91】

〈具体的方策〉

(1) 「特別の教科 道徳」の実施に向け、道徳教育の全体計画や道徳の時間の年間指導計画を改善するとともに、内容項目に沿って、問題解決的な学習や体験的な学習等を取り入れた授業づくりに努める。(観点10) (3.60)

〈評価〉①講師による研究協議や模擬授業の実施など、全職員で新学習指導要領の理解と準備に取り組んでいる。

②次年度以降の資料とするため、すべての時間の授業記録を保管している。

③引き続き、年間指導計画の在り方や内容項目の取り扱いなどについて、研修担当者と道徳担当者が共同して全体研修を進めていく必要がある。

(2) 学校・家庭・地域との様々な「協育」を通して、「あいさつのできる子」「けじめのある子」「ねばり強い子」の育成を図る。(観点10,12) (4.00)

〈評価〉①各学校・地域団体・サークルとの交流活動は、挨拶をはじめ、人との接し方や関わり方についても学ぶ機会となっている。

(3) 町の図書館との連携により児童・生徒の読書活動の充実を図るとともに、「朝読」「家読」運動を推進し、望ましい読書習慣を形成する。(観点11) (4.14)

〈評価〉①幼稚園においては、図書館との連携により、園児が多くの本の中から好きな本を選ぶことができる環境となっている。

②巡回図書館司書が授業に入り、読書指導を強化した結果、読書量が大きく伸びている。

③児童により読書量の差が大きく、読書量の少ない児童への働きかけが必要である。

(4) いじめや不登校など問題行動の未然防止の取組を推進するとともに、情報の共有化を図り、早期発見・早期解決に向けた組織的な対応に努める。(観点13) (4.71)

〈評価〉①いじめ等の問題行動については、担当分掌を中心に職員の共通認識を図るとともに、必要に応じて保護者との連携を図るなど、組織的に対応した。

②毎月のいじめアンケートの実施などを通して、早期発見・早期対応に努めた。

(5) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析を行い、結果及び改善策を保護者・地域住民に公表するとともに、体力向上に向けた指導方法の工夫改善に活かす。(観点14) (4.00)

〈評価〉①全国体力・運動能力、運動習慣等調査を含め、新体力テストの全学年実施は定着している。

(6) 縄跳び運動や体育の授業の改善・充実を図るとともに、家庭における運動を積極的に奨励し、子どもたちの体力の向上を図る。(観点14) (3.71)

〈評価〉①縄跳び運動の励行により、体力向上を図った。

②どさんこ元気アップチャレンジ(全道縄跳び)に取り組んだ。

(7) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」や「ノーゲームデー」など、子どもたちの基本的な生活習慣(生活リズム)の確立に努める。(観点15,25) (3.43)

〈評価〉①家庭学習習慣の定着などが見られるが、総体的に十分な達成度には至っていない。

②問題点を明らかにし、改善につなげなければならない。

③特に「ノーゲームデー」への取組の強化が必要である。

(8) 食育年間指導計画の改善を図り、発達段階に応じた食に関する指導の充実を図る。(観点15) (3.43)

〈評価〉①園で栽培した野菜を利用した実習体験など、食育につながる活動が図られた。

②町の栄養教諭による食に関する指導を行うことができた。

(9) 学校安全の3領域(生活・交通・災害)に関する内容を位置づけた安全教育を推進する。(観点17) (4.14)

〈評価〉①3領域に関する避難訓練を適切に実施した。

②本年度は「Jアラート」に対する非難訓練についても実施した。

3 信頼に応える学校づくりを推進する。(基本目標3～基本方向5, 6) 【4.24】

〈具体的方策〉

(1) 学校評価(自己評価、児童・生徒評価、学校関係者評価など)を基に、学校改善を図るとともに、

結果や改善策の公表により地域とともにある学校づくりを推進する。(観点18) (4.43)

〈評価〉①地域の「ひと」「もの」「こと」を十分に活用した事業を推進している。

②学校評価を年2回実施し、スピード感のある学校改善につなげている。

③保護者アンケートの記述を参考とし、学校改善につなげている。

(2) 幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校のスムーズな連携・接続を目指し、方策の研究に積極的に取り組むとともに、異年齢の子どもたちの経験を広めるため、幼・小・中・高校間及び同校種間の連携・交流を推進する。(観点19) (4.29)

〈評価〉①校種間の連携・交流が定着してきている。

②幼・小の円滑な接続を図るため、幼小接続期プログラムを作成し、スタートカリキュラムづくりが進められている。

③教師同士の授業参観や研修、乗り入れ授業にも取り組んでいる。

④今後も各学校の特色を生かし、継続性を持って取り組むことが重要である。

(3) コンプライアンスの確立に向け、学校での取組の充実を図る。(観点21) (4.00)

〈評価〉①職員会議での周知に努めるほか、不祥事等の新聞記事を活用するなど、コンプライアンスの確立に向けた取組を行った。

②しかし、交通違反(速度超過)の検挙等は発生しており、一層意識を向上させる必要がある。

(4) 学校教育指導を生きたものとするため、授業公開の推進及び全体協議の内容の充実を図る。

(観点21, 22) (4.43)

〈評価〉①通常の参観日の他、子育て支援開放日、学校公開日の設定などの取組が行われた。

(5) 授業改善に直結する校内研修の推進と研修の日常化により教職員の専門性の向上を図る。

(観点21, 22) (4.14)

〈評価〉①ワークショップ型の研究協議を実施して、教師の専門性を高めている。

(6) 大空町学校教育研究会活動を充実させ、講習会・研究会への参加促進及び授業交流(公開研究会)、教職員間の交流、町独自の課題の研究等を推進する。(観点23) (4.14)

〈評価〉①研修旅費を活用し、全国の研究会・研修会に参加し、資質向上を図っている。

②町教研の活動に対する意識は高く、各部会で活発な研修が行われている。

4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7, 8) 【4.09】

〈具体的方策〉

(1) 教育課程に基づく活動を考慮した年間カリキュラムを作成し、預かり保育の充実を図る。

(観点26) (4.50)

〈評価〉①アンケート結果等から子育て支援や預かり保育に対するニーズの高いことが窺える。

②利用者のニーズを的確に把握し、質的整備を図っていく必要がある。

(2) 幼保の連携を図るとともに、子ども・子育て支援制度の定着に努める。(観点26) (4.00)

〈評価〉①更なる定着に向け、今後も周知やPRに努めていく。

(3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を充実する。(観点27) (4.50)

〈評価〉①幼稚園を開放し、未就園の親子に遊びの場を提供するとともに、子育ての情報の発信ができた。

(4) 学校支援地域本部事業を整備し、地域の自然や人材、施設を積極的に活用するなどして、コミュニティスクールの導入を視野に入れた地域とともにある学校運営を推進する。(観点29)

(3.71)

〈評価〉①地域コーディネーターと連携した体験的学習や見学学習、外部講師の招聘等が効果的に進められている。

②地域の人材や施設を活用した授業を積極的に行うことができ、地域に開かれた学校運営の一助となった。

③道北ブロックコミュニティ・スクール協議会による研修に参加している。

④総合的な学習の時間において、地域の教育資源を活用した教育活動に取り組んでいる。

(5) PTAや関係機関と連携し、緊急時の対応の仕方など、児童・生徒の安全・安心な環境づくりに努める。(観点30)

(3.71)

〈評価〉①保護者への緊急時の連絡方法としてメール配信も取り入れている。(登録の呼びかけを継続している。)

②PTAなどと連携した登校時の安全指導、教職員によるバス乗車指導など児童の安全指導に努めている。

2 各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校(幼稚園)経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価(教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価)を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 平成29年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成29年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～30年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

5段階評価尺度

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変よかった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（よかった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（工夫が必要） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（改善が必要） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】内の数値は、5段階の評価尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

平成29年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

1 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。（基本目標4～基本方向7，8）

【3.52】

〈具体的方策〉

- （1）家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。（観点25,29）（3.70）

〈評価〉①家庭教育支援事業として「学びカフェ」事業を実施し、受講を機会に参加した親の仲間づくりを行うことはできたが、福祉部局と連携を深め、求められる学習活動への展開が必要である。

②放課後子どもプラン推進事業（子どもワールド21）は、子育て支援センターや児童センター事業との連携を図りながら事業展開をしてきたが、現場の意見を事業に反映させる必要がある。また、協力スタッフの人材育成・確保が必要である。

- （2）子どもたちの様々な体験活動や交流機会を充実し、自ら考え行動する力の育成と同世代・異世代交流の推進に努める。（観点28）（3.36）

〈評価〉①ボランティアリーダー研修会を、子ども会育成連絡協議会が主催するジュニアリーダー研修会と兼ねて開催するなど、体験できる学習の充実に努め、団体生活の中からリーダー意識を高めることができた。

②長期休業中の生活習慣づくりと補充学習サポートのため、工作或レクリエーション、運動、読書等を小学校が実施する学習会に併せて実施した。長期休業中の事業として定着してきたが、全学年を対象としているためプログラムの内容について配慮が必要である。

(3) 子どもたちが安心できる環境づくりのため、放課後子ども教室など社会教育事業の指導者やボランティア体制の充実を図る。(観点28, 29) (3.68)

〈評価〉①青少年を取り巻く各種団体の連携によるイベント等の補導・巡視活動などにより子どもたちを守る体制づくりを推進している。

②大空町青年団体協議会や大空町青年団体連携会議の自主的な活動を支援し、地域を牽引するリーダーの養成に努めている。

(4) 大空町青少年健全育成町民会議を中核として関係組織間の連携強化を図り、子どもを守り育てる環境づくりに努める。(観点28, 30) (3.36)

〈評価〉①青少年育成協会と連携して青少年健全育成研修会を開催し、青少年の健全育成を考える機会の拡充に努めた。

②青少年健全育成顕彰式並びに交流会を開催し、青少年の善行を称えるとともに青少年健全育成団体の意識啓発の場とした。今後も継続して実施する。

2 豊かな学びをつくる生涯学習を推進し、学校・地域と連携した社会教育活動を展開する。

(基本目標5～基本方向9, 10)

【3.43】

〈具体的方策〉

(1) 多様な学習ニーズや各種事業に対する意見・要望等を把握し、町民の主体的な学習活動の奨励や生涯学習事業の推進に活かす。(観点31) (3.31)

〈評価〉①総合型芸能文化倶楽部を創設し、継続して文化団体と連携し文化的・趣味的生涯学習講座を実施したが、住民が求める講座開設や講師発掘が課題となっている。

②教育委員会と生涯学習奨励員協議会が連携し生涯学習講演会「町民大学講座」を開催するとともに、大空町の両地区を深く理解されるよう継続的に「大空町検定」に取り組んだが、今後も町の文化の継承や町民の交流を見据えた内容になるよう進める必要がある。

③高齢者大学は、年間を通して事業を展開し、教養や能力習得の場として、文化の継承や生きがいにつながる事業を展開することができたが、高齢化に伴い幅広い年齢層を対象とし、それぞれの年代のニーズに対応できるような選択学習の場の提供が、今後も必要である。

(2) 文化団体や生涯学習実践者等と連携を図り、総合型芸能文化倶楽部の活動内容を充実させ、生涯学習プログラムを充実する。(観点33) (3.44)

〈評価〉①子ども会・女性団体・文化団体・PTA連合会など、各種団体への支援を行っているが、自主自立に向けた支援を行いながらリーダー養成に努めていく必要がある。

②課題などについては、関係機関・団体と協議を行い解決の方策を検討している。

(3) 学校との連携により、家庭教育の振興と少年教育事業の充実を図るとともに姉妹都市・友好町との交流を推進する。(観点33) (3.44)

〈評価〉①姉妹都市稲城市との児童(小学5年生)交流及び友好町氷川町との生徒(中学2年生)交流は、ホームステイにより違う地域の文化や生活を知り、ふるさとを再発見する事業として重要な位置づけとしている。また、コミュニケーション能力や姉妹都市・友好町意識を高める体験型事業として継続して取り組む事業としている。

近年、ホームステイ先の家庭の確保が難しくなっており、受け入れ家庭への支援や参加対象者の拡充など、事業の見直しを検討する必要がある。

(4) 社会教育(体育)施設の適正な維持管理を行い計画的な整備充実を図るほか、備品等の随時更新を行い施設の利用を促進する。(観点35, 41) (3.00)

〈評価〉①指定管理者と連携を図りながら施設の適正な維持管理に努めているが、老朽化により修繕箇所が多くなっているため、計画的な施設の整備を行っている。

②町民に親しまれる施設の運営について検討し、指定管理者と連携し施設の有効活用を図っていく。

(5) 読書活動及び図書館活動を推進するための環境づくりに努める。(観点11, 34) (4.00)

〈評価〉①図書館システムを有効に活用するため、各小中学校に連携システムを導入し、学校図書館司書と連携した取り組みを行った結果、学校での貸出冊数は増加傾向にあるが、一般町民への貸出は減少傾向となっている。

②指定管理者である青少年育成協会と連携を密にし、読書活動や町民からも親しまれる図書館活動の充実を図っている。

3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12) 【3.61】

〈具体的方策〉

(1) 郷土の歴史や文化等を学び後世に遺すために、郷土の展示を行うほか、継続して文化財の保護。保全を進めるとともに、町民が主体となる伝承事業や歴史・文化に関する団体等の活動を支援する。(観点36 38) (3.20)

〈評価〉①郷土資料室や遺跡の維持管理に努めているが、町民に広く関心を持ってもらえるような展示などの取組が必要である。

②郷土・歴史文化保勝会と連携を図りながら、郷土資料の活用を検討する。

③女満別湿生植物群落については湿性植物保全対策連絡協議会と連携し、保全に向けて継続的に調査研究を行っている。町民にも自然環境の保全意識を高めてもらう取組が重要である。

(2) 町民が主体となった芸術・文化活動を支援し、大空町青少年育成協会との連携を図り芸術文化にふれる機会の拡充に努める。(観点37) (3.40)

〈評価〉①文化団体連絡協議会と連携して町民文化祭を開催しているが、参加団体が減少傾向にあり、団体の育成や新規団体の育成が必要である。

②文化団体協議会加盟団体の高齢化による会員不足が深刻な課題となっているため、総合型芸能文化倶楽部を立ち上げ、文化団体会員を講師に招くなど、広く町民に関心を持ってもらえるような取組を行った。

(3) 町民が気軽にスポーツ活動に親しみ、参加できる機会や場を提供する。(観点39, 40)

(3.85)

〈評価〉①各種スポーツ大会を開催し、町民のスポーツ活動の場を提供するとともに自治会交流の場とすることができた。スポーツ大会によっては参加する自治会等が少なくなっているため、複数自治会合同での参加などを呼びかける必要がある。

②幼児から高齢者が参加するスポーツの振興のためジェットラインさわやかマラソン大会やふきおろしマラソン大会を実行委員会形式で開催し多くの参加者で賑わった。

③各種スポーツ教室やスポーツ縁日を開催するなど、町民に新しいスポーツを体験できる場を提供した。

④体育協会と連携を密にし、新たな指導者の発掘や育成に努めるため、各種スポーツ教室の開催や、育成者資格取得の経費の一部を補助し大会参加費用の負担軽減

を図ったほか、指導者養成に努めた。

(4) 新規合宿の誘致を図り、優れたスポーツや文化を体験できる環境を整備する。

(観点40)

(4.00)

〈評価〉①町民に高度な技術を体験できる機会を創出するため、スポーツ合宿誘致を継続して実施したほか、新規種目として陸上合宿を誘致した。

2 平成29年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成29年度大空町社会教育推進計画を作成しており、下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ① 生涯学習推進事業 | ～ 6の大事業・12の中事業・その他小事業で構成 |
| ② 家庭教育・子育て支援事業 | ～ 2の大事業・5の中事業・その他小事業で構成 |
| ③ 青少年健全育成事業 | ～ 3の大事業・9の中事業・その他小事業で構成 |
| ④ 芸術文化振興事業 | ～ 2の大事業・9の中事業・その他小事業で構成 |
| ⑤ 保健体育振興事業 | ～ 2の大事業・8の中事業・その他小事業で構成 |

◇本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成29年度に実施する各事業をA（目的やねらい）・P（計画）・D（実施）・S（評価）・I（改善）のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づけている。

◇評価の活用

平成29年度の実績・評価の結果、明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

平成29年度社会教育事業の反省・評価結果の概要

1 生涯学習推進事業 総合判定 《3.48》

〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕

〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

1 成人教育(講座) [町民の自主的な学習活動を支援する]	【3.00】
-------------------------------	---------------

(1) 生涯学習奨励員協議会事業 (3.00)

①大空町ふるさと検定 (3.00) ②生涯学習講演会 (3.00)

《総括的な反省・評価》

①生涯学習奨励員が主体となり、両地区の融合を図るため継続して「大空町検定」の実施に取り組んだ。町民の文化の継承、町民交流となるように引き続き実施する。多くの町民に参加してもらうため、PRや開催時期の検討が必要である。

②生涯学習奨励員と教育委員会の連携により、町民ニーズに即した講演会を開催した。

2 高齢者教育 [高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する]

【3.50】

(1) 大空町ことぶき大学 (3.50)

《総括的な反省・評価》

- ①高齢者大学は、教養や能力の習得のほか、出会いや交流の場として大きな役割を担っている。様々な活動により文化の継承や生き甲斐づくりにつながる事業展開ができたが、高齢者を取り巻く社会環境や高齢者福祉施策の在り方が大きく変化し、年齢により求める事業が異なることから、自らが選択し目標を持って取り組めるようにするとともに、運営に参画できるようなプログラムの作成が必要である。
- ②三町で持ち回りの高齢者大学が津別町で開催され、日頃の活動を発表した。今後は近隣市町の高齢者と交流できる機会の創出も検討する必要がある。

3 各種団体育成(事業) [各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する]

【3.66】

(1) 女性団体育成事業 (4.00)

- ①女性団体の支援 (2.00) ②大空町女性のつどい (5.00) ③友愛セール&フリーマーケット (4.00) ④大空町女性研修 (5.00)

(2) P T A 育成事業 (3.00)

(3) 教育文化合宿誘致事業 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①女性団体は様々な活動や研修事業を展開しているが、団体活動を広く周知する工夫と自立化、活性化を促す支援が必要である。
- ②P T A 育成事業については、大空町P T A 連合会と連携しながら各学校P T A の活動を支援している。家庭教育の重要性が高まっていることから、個々の組織ではなく連合会としての連携を深めていく必要がある。
- ③教育文化合宿誘致事業については、バスケットボール・修徳高校柔道部・玉川大学梅沢ゼミ・北海学園札幌高等学校相撲部・札幌の山の手高校女子バレーボール部の合宿受け入れを行い、交流人口の増加と質の高い技術の普及などの合宿成果が上がっている。平成29年度は、サンベルクス陸上部の合宿を新規に誘致し、より専門的な体験機会の充実と地域の活性化のため新たな団体の誘致活動を展開する必要がある。

<p>4 学社連携（融合）・人材育成(事業)〔各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する〕 【4.00】</p> <p>(1) 姉妹都市交流事業 (4.00) ①稲城市児童交流 (4.00)</p> <p>(2) 友好町交流事業 (4.00) ①氷川町生徒交流 (4.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①稲城市児童交流はホームステイにより、異なる風土や文化に触れ、広い視野のもてる子どもたちを育むための事業として実施しているが、女満別小学校のみでなく東藻琴小学校も参加できるように保護者会との協議が必要である。</p> <p>②氷川町生徒交流は、教育委員会と参加する保護者で構成する保護者会との連携により中学2年生同士の相互交流事業として定着しているが、部活動の大会等と重複する日程であり、早い段階での学校との調整が必要がある。</p>
<p>5 図書館活動・・・ 指定管理者への委託事業〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める〕 【3.75】</p> <p>(1) 図書館活動の推進 (3.50) ①図書館活動への支援 (3.00) ②ボランティア活動への支援 (4.00)</p> <p>(2) 読書普及及び利用促進活動 (4.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①学校連携システムを導入したことにより、学校と図書館の連携が深まるとともに、児童生徒の図書貸出がスムーズに行われ、貸出冊数が増加している。</p> <p>②図書館ボランティアは、図書普及促進にとって重要な役割を担っており、東藻琴地区において活動を実施しているが、今後、人材の育成が必要である。</p> <p>③指定管理者の自主事業により、図書館の利用促進につながる事業を数多く実施している。今後も読書推進につながる事業を継続していけるよう支援する。また、学校図書館の利用促進のために司書を巡回させているが、図書システムを利用したワンストップの事業展開を行う必要がある。</p>
<p>6 生涯学習啓発(事業)〔町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する〕 【3.00】</p> <p>(1) 生涯学習関係情報周知 (3.00)</p> <p>(2) 生涯学習相談 (3.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①生涯学習の広報については、毎月広報誌に掲載しており、各種情報の提供や各種団体の事業報告などの情報提供はできているが、さらにわかりやすい紙面づくりが必要である。</p> <p>②生涯学習の相談体制は整っているものの、新たな学習機会の創出までには至らなかった。</p>

2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3.04》

〔基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実〕

1 家庭教育・子育て支援(事業)〔行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める〕 【3.08】

(1) 家庭教育支援基盤形成事業 (3.33)

①家庭教育支援チームの設置 (3.00) ②子育てサポーターのリーダーの養成 (3.00)

③子育て・親育ち講座の実施 (4.00)

(2) 子育て機能強化推進事業 (3.00)

(3) 家庭教育相談事業(家庭教育相談員の配置) (3.00)

(4) 子育て支援ネットワーク充実事業 (3.00)

《総括的な反省・評価》

①子育て支援基盤の形成には、福祉部局と連携し、町全体での取組を考えていくことが必要であるとともに、教育・福祉の垣根を越えた協議の場を設け、現場の意見を事業に反映させていく必要がある。

②子どもが心身ともに健やかに成長するための基盤となる保護者となるよう、家庭教育支援講座を実施した。

③幼稚園教諭と児童クラブ指導員が子育てに関する情報共有を図る必要がある。

④核家族化により家庭の教育力が低下している昨今、子育てに関する相談業務や家庭教育支援講座を通し、子育てに関する細やかなアドバイスが必要となっている。

⑤家庭の教育力向上の見地から、子育てを支援する関係各課との連携強化に努める必要がある。

2 家庭教育・子育て支援情報の発信〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める〕 【3.00】

(1) 各種支援情報の発信 (3.00)

《総括的な反省・評価》

①各種の広報媒体を活用して情報提供しているが、家庭教育ナビゲーター養成講座や学びカフェの活用方法を検討する必要がある。

3 青少年健全育成事業 総合判定《3. 27》
 [基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進]

<p>1 少年社会体験活動 [青少年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める] 【3.16】</p> <p>(1) 放課後子どもプラン推進事業(放課後子ども教室) (3.00)</p> <p>(2) 青少年の体験活動充実事業 (3.50)</p> <p style="padding-left: 20px;">①少年ボランティアリーダー研修会 (3.00) ②長期休業中の補足的サポート事業 (4.00)</p> <p>(3) 子ども会活動支援 (3.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">①子ども会への支援 (2.00) ②子ども七夕まつり (3.00) ③子ども会ミニ運動会 (4.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">④ジュニアリーダー研修会 (3.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①放課後子どもプラン推進事業「子どもワールド21」については、利用者も多く一定の成果を上げているが、今後も福祉部局の子育て支援センターや児童センター事業と連携するとともにスタッフや他部局のスタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、様々な現場の意見を事業に反映させていく必要がある。</p> <p>②ボランティアリーダー研修会については、1泊2日の日程で研修を行ったが、宿泊を伴う研修会に参加する児童生徒が減っている状況にある。魅力ある内容と参加しやすい日程を検討し、参加者の増加に努める必要がある。</p> <p>③平成27年度から事業を実施した長期休業中の補充学習サポート事業は、望ましい生活習慣の習得と体力づくりを目的に実施したが、平成29年度は夏季冬季休業期間に実施し、多くの児童生徒が参加した。さらに楽しめるプログラム作りを検討する。</p> <p>④子ども会育成連絡協議会では、子ども達の健全育成を目的とし、自主的な運営により両地区での子ども会事業を開催し、異年齢、地域住民との交流を深めることに努めている。</p>
<p>2 青年社会体験活動 [青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める] 【3.00】</p> <p>(1) 成人式 (4.00)</p> <p>(2) 青年団体への支援 (2.00)</p> <p>(3) 青年連携組織への支援 (3.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①成人式では97人中71人が出席し、式典は厳粛の中行われ、アトラクションとして自己紹介や地元出身のアーティストのライブを実施し、思い出に残る式典が実施された。</p> <p>②青年団体への支援としては、大空町青年団体協議会が開催する事業実施などへの支援を行った。今後、青年自らが魅力ある活動ができるようPRやリーダー養成などについて支援する必要がある。</p> <p>③青年5団体の連携組織である大空町青年団体連携会議の活動を支援した。連携会議が主催したコンサートや町と連携した「大空ヤンヤン」、講演会などの事業を実施し、青年の交流の機会を創出した。</p>

3 青少年健全育成活動〔青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う〕 【3.66】

- (1) 補導・指導活動 (4.00)
- (2) 各種団体活動への支援・指導 (3.00)
- (3) 各種育成団体との連携 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①地域安全マップを住民課と連携して更新し児童生徒に配布したが、今後も関係機関と実態調査を継続的に実施しながらマップを更新し、学校や地域で子どもを守る体制づくりを強化する必要がある。
- ②青少年を取巻く環境大きくは変化しており、インターネット被害などについて青少年問題協議会において関係機関と情報提供や意見交換を行ったが、引き続き子どもを守る体制づくりに努める必要がある。
- ③青少年顕彰式を開催し、青少年の善行に対し表彰を行い、多くの青少年が表彰され健全育成意識を高めた。今後も関係機関が連携し、青少年の健全育成方策について検討する必要がある。

4 芸術・文化振興事業 総合判定 《3.42》

〔基本方向11 芸術・文化活動の推進・充実〕

1 芸術・文化振興(事業) 〔町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る〕

【3.60】

- (1) 町民文化祭 (4.00)
- (2) 総合型芸能文化倶楽部事業 (3.00)
- (3) オホーツク演劇祭の開催 (4.00)
- (4) 大空町楽曲制作事業 (4.00)
- (5) 文化団体への支援活動 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民文化展は、出品者が減少傾向にあるため、文化団体との連携により芸術や文化に触れる体験コーナーなどを検討する必要がある。
- ②町民芸能祭は、日頃の成果を発表できる貴重な機会となっているが、団員の減少により出演者数が減少している。文化団体との連携により新しい団体の育成が必要である。
- ③文化的な活動に触れる機会の創出として、文化団体協議会・自治会女性部連絡協議会と連携してカルチャーセミナーを実施し、参加者からは好評であった。今後もニーズに合わせ講座を開設する必要がある。
- ⑤様々な分野の演劇に関する事業をプログラムして、一定の成果を上げることができた。今後もこの事業と連携して町民に演劇に興味・関心をもってもらえるような取組に発展させていくことで文化の振興を図る必要がある。
- ⑥文化団体協議会が行う事業について支援するとともに、広報等において活動内容を周知し加入促進を図る必要がある。

- 2 文化財等保護・管理活動 [文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める] 【3.25】
- (1) 文化財保護管理事業会 (3.00)
 - (2) 文化財研究審議事業 (4.00)
 - (3) 湿生植物群落保全事業 (3.00)
 - (4) 団体活動への支援・指導 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民に親しまれる郷土資料の展示方法について検討が必要である。
- ②文化財保護審議会を開催し、町の貴重な記念碑等を巡った。
- ③湿生植物群落については、保護・保全対策のため女満別湿生植物群落保全対策連絡会議を開催し、保全に向けて協議を実施した。また、みずばしょう減少の原因解明のため引き続き、地下水水位計を設置し調査を行った。継続的な調査が必要である。
- ④歴史・文化の継承のため、郷土・歴史文化保勝会の活動などを引き続き支援する必要がある。

5 保健体育振興事業 総合判定 《3.25》
[基本方向12 健康づくりやスポーツ活動の推進]

- 1 社会体育振興(事業) [各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する] 【3.00】
- (1) 町民スポーツ大会 (3.00)
 - ①町民ソフトボール大会 (2.00) ②町民ミニバレーボール大会 (3.00)
 - ③ 300歳交歓バレーボール大会 (3.00) ④スポーツ縁日 (4.00)
 - (2) その他スポーツ大会 (2.75)
 - ①ジェットラインさわやかマラソン大会 (3.00)
 - ②もとこ山ふきおろしマラソン大会 (3.00)
 - ③東北海道6人制バレーボール選手権大会 (3.00) ④女子バレーボール大会 (2.00)
 - (3) スポーツ教室開設事業 (3.00)
 - 《少年少女スポーツ教室》 (3.00)
 - ①スキー教室 (3.00) ②もこと山カンジキ登山教室 (3.00)
 - 《全町民対象スポーツ教室》 (4.00)
 - ①スポーツ体験教室(ゴルフ教室・親子ミニバレー) (4.00)
 - (4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (3.00)
 - (5) スポーツ振興団体の育成 (3.25)
 - ①体育協会育成 (3.00) ②スポーツ少年団育成 (3.00) ③指定管理施設との連携 (4.00)
 - ④その他団体育成 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民ミニバレーボール大会については、参加チーム（自治会）が変動しない状況が続いている。
開催の周知と、東藻琴地区への参加呼びかけに努める必要がある。
- ②300歳交歓バレーボール大会については、参加団体が固定化されてきており、町技であるバレーボールの普及・振興のため、参加枠組みの緩和など、参加しやすい条件を検討する必要がある。
- ③スポーツ縁日については、冬祭りの開催時期に合わせ実施していることもあり、定着が図られてきている。体力測定やテレビゲームを利用した運動、卓球などの競技などを取り入れ児童から高齢者まで参加しスポーツを実践する機会を提供できた。
- ④ジェットラインさわやかマラソン大会については、スタート地点が改修工事のため、運動公演多目的広場からのスタートとなったが、安全を考慮した運営ができた。
児童生徒の減少から参加者も減少しており、町内マラソン大会のあり方について検討が必要である。
- ⑤もこと山ふきおろしマラソン大会については、ゲストランナーに谷川真理氏を招き実施した。
警察署と協議し、道道を通行止めするなど安全確保に努めた。
- ⑥東北海道6人制バレーボール大会については、地元バレーボール協会が主体となって開催している状況であり、官民の連携が図られている。町技がバレーボールの町として位置づける貴重な大会であり、今後継続のため、協会の若手指導者の育成が重要である。参加チーム数の確保と地元還元が課題となっている。
- ⑦女子バレーボール大会については、中学生が参加したことにより様々な年代の交流が図られた。未経験者でも気軽に参加できるような周知も必要である。
平成29年度は男子の部を新設し、多くの競技者が競技を通じて、交流が図れた。
- ⑧少年少女スポーツ教室については、各種スポーツ団体の協力で青少年のスポーツ振興が図られている。今後も各種スポーツ団体の協力を得ながら、青少年にスポーツの場を数多く提供したい。
- ⑨スポーツ体験教室については、女満別ゴルフコースと連携して、青壮年層を中心に運動の機会とゴルフを始めるきっかけの場を提供した。また、小学生と保護者を対象とした親子でポートボール教室を実施し、楽しめるスポーツ体験を実施したが、今後も町内の各種団体等と連携し様々なスポーツ教室を検討する。
- ⑩新たなスポーツクラブの設立を促すため、町民向け各種スポーツ大会を開催したほか、スポーツ縁日でいろいろなスポーツを体験してもらったが、新たなクラブ創設までは至らなかった。
- ⑪地域住民のスポーツ活動の活性化のため、豊住スポーツクラブに対する支援を行っている。
スポーツクラブは住民主体が原則となることから、新規クラブの必要性の検討とともに、住民のスポーツに対する意識向上を図る活動を検討する必要がある。
- ⑫実行委員会で整備している冬期間のスケートリンクは、東藻琴の子どもたちの利用も増加し多くの子どもたちが利用した。今後も実行委員会の活動を支援していく必要がある。

2 スポーツ合宿誘致事業 [合宿を誘致しスポーツ団体支援や指導者養成を図る]

【3.50】

(1) バスケットボール合宿 (3.00)

(2) 相撲合宿 (3.00)

(3) バレーボール合宿 (4.00)

(4) 柔道合宿 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①昨年合宿を行った1大学が都合により不参加となった。多くの選手が大空町に宿泊してもらえよう誘致活動が必要である。体育施設の利便性向上のため設備を計画的な整備が必要。
- ②高校生相撲部の合宿に合わせ、育成協会と連携し大鵬杯相撲大会を開催した。今後も相撲場の利用促進に努める。
- ③平成28年度の新規合宿として、柔道合宿を誘致した。誘致した団体以外に多くの高校生が道内から集まり、盛会な合宿となった。地域還元として、地元小中学生への指導や農作業体験などを行ったほか、地元農家から野菜をいただくなど盛会な合宿となった。引き続き、受け入れ環境を整備し、合宿しやすい環境づくりを行いたい。